

港南造形タイムズ

第57号

台中第一高級中学校訪問

— 5月28日に生徒58名・先生4名が来校されました —



今年も国際交流がスタートしました

台中第一高級中学は2年ごとに本校を訪問され、交流を重ねてきました。今年創立30周年を迎える本校ですが、台中第一高級中学は来年創立100周年を迎えられるそうです。これからもお互いによき理解者としての交流を深めていくことを願っています。

歓迎会の後、授業見学と昼食をはさみ食堂で第一部の交流会を行い、その後、造形棟1階多目的ホールで台中の皆さんからダンスと「世界に一つだけの花」の歌の披露がありました。本校からは体育祭の伝統行事になっている応援団の演舞を披露しましたが、演舞終了後に大歓声があがったのには驚かされました。



↑ 素敵な絵を贈呈されました

お互いに挨拶を交わした後、記念品の交換をしました。台中第一高級中学からは3名の先生方による絵を頂き、本校からは松村先生の花器をプレゼントしました。

格式を重んじ、本校オリジナル風呂敷 →
に包んで花器を贈呈しました。



← 記念撮影の様子です。
和やかに交流会がスタートしました。



授業見学の様子です

本校ならではの漆の授業見学。 →
海外で漆器は Japan と呼ばれ、非常に
人気のある日本の伝統芸術・文化です。
説明を受ける台中の生徒からも質問が
多く出されました。



染織の授業見学
色の鮮やかさに感動



洋画人体デッサンの見学風景
モデルは特別に酒見先生が！

交流会のスナップから



食堂で手づくりのプレゼント交換
嬉しそうな表情が見えますね

多目的ホールに
移動して交流会
の第2部が



台中によるダンスパフォーマンス



伝統の応援団演舞披露

